

2014年2月8日(土)
13:00~16:30
@東京ウィメンズプラザ

関東ESD 学びあい フォーラム

なぜ今、ESDが必要か？
どのようにESDを実践するか？
～学校、企業、地域で明日から実践できるESD～

● 基調講演 1

「なぜ今、ESDが必要か？
環境教育においてESDを
実践するには？」
～実践のポイント～



川嶋 直(かわしまただし)氏

公益社団法人日本環境教育フォーラム常務理事【1997年～現在】/
NPO 法人自然体験推進協議会理事【2000年～現在】

1953年東京都調布市生まれ。26年間東京で生活、清里で33年目。1984年にキープ協会がネイチャーセンターを開設した当初から環境教育事業を担当。28年に渡る環境教育の人材育成事業の経験の中から、「指導者に必要なコミュニケーション力と企画力」を痛感。自然の中での「自然とのコミュニケーション・人とのコミュニケーション・自分自身とのコミュニケーション」を通じた環境教育を実践中。企業や大学・行政などあらゆるセクターとのコラボレーションも進めている。

● 基調講演 2

「学校でESDを
実践するには？」



大塚 明(おおつかあきら)氏

田方地区教員研修協議会 指導講師、伊豆市教育委員会 心の教室相談員
ESD-J 研究員

前 天城中学校校長。自校の教育課題を解決する策を模索する中、ESDに出会い、準備期間を経て2009年より学校全体でESDに取り組み始める。2010年静岡県で初めてユネスコスクールに加盟。同年第1回 ESD 大賞中学校賞を受賞。今まで行っていた体験活動をESDの視点で見直し、「持続可能な社会の担い手を育てる」という背骨を中心に、全ての環境教育に取り組んだ。

基調講演終了後、実践のポイントを学びあうための分科会を開催します。

分科会では、セクター×テーマごとに、ESDの実践事例をもとに、その実践のポイントについて話し合います。

○全体会終了後、交流会を予定しております。(費用:1000円)

※学びあいフォーラムに関する詳細、最新情報は裏面のウェブサイトから随時更新します。

■ESD 学びあいフォーラムの目的

「持続可能な社会」の担い手を育てるための教育が「持続可能な開発のための教育（ESD）」です。社会の様々な問題を解決するためには、自ら考え、客観的に判断し、他者と協力しながら課題解決に向けて行動する力が必要となります。ESD はそういった力を身につけるための学びです。フォーラムでは、ESD の必要性、実践のポイントなどについて参加者のみなさんと一緒に考えます。

■実践のポイントを学びあうための分科会

地域×循環

企業×低炭素

学校×自然共生

NPO×国際理解

■会場：東京ウィメンズプラザ ホール・視聴覚室



△表参道駅から（徒歩5分）

（東京メトロ：銀座線・千代田線・半蔵門線）
B2出口を出て、そのまま道沿いに直進し、5分ほど歩き、国連大学裏手。

△渋谷駅から（徒歩10分）

（JR・東急・京王井の頭線・東京メトロ）
宮益坂方面出口（メトロ11・12出口）より、宮益坂を上り、頂上の“金王坂上”の五差路の交差点を直進。国連大学裏手。

■お申し込み：

1. ホームページにてお申込み：<http://www.geoc.jp/news/21978.html>
2. FAXにてお申込み：下記に必要事項をご記入の上、03-3406-5064 まで送信してください。

お名前		ご所属	
ご連絡先	E-mail TEL		
ひとこと			
分科会	（ ）地域×循環、 （ ）企業×低炭素、 （ ）学校×自然共生、 （ ）NPO×国際理解 ※第一希望を(1)、第2希望を(2)とご記入ください。		

【お問合せ】 環境パートナーシップオフィス（担当：白井、伊藤、島田）
東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山B1F TEL:03-3406-5180

最新情報 → <http://www.geoc.jp/news/21978.html>